

---

■■■■ ■ ■■■■ 利 用 教 育 委 員 会 通 信  
■ ■ ■■■ 日 本 図 書 館 協 会 図 書 館 利 用 教 育 委 員 会  
■■■■ ■■■■ ■■■■ JLA The Committee of User Education

---

- ・「< C U E > 利用教育委員会通信」は、日本図書館協会図書館利用教育委員会の最新のニュースをお伝えするメールマガジンです。
- ・< C U E > とは、Committee of User Education の頭文字です。英語の「cue」はスタートの合図の意。利用教育の普及への願いを込めた誌名です。
- ・利用教育関連の情報をお寄せください。
- ・メールマガジンに関するご意見、ご要望はこちらへ。 [cue@jla.or.jp](mailto:cue@jla.or.jp)

---

□ 目次

- (1) 第 14 回図書館総合展フォーラムのご案内
  - (2) 編集後記
  - (3) 図書館利用教育委員会委員
- 

- (1) 第 14 回図書館総合展フォーラムのご案内

生涯にわたって学び、考え、集える図書館をめざして  
～館種を越えた情報リテラシー教育のプロデュース～

日 時：2012(平成 24)年 11 月 20 日(火) 10:30～12:00

会 場：パシフィコ横浜 アネックスホール 201

<http://www.pacifico.co.jp/index.html>

主 催：日本図書館協会 (JLA)

企画・運営：図書館利用教育委員会

- 講 師：倉部史記氏 (NPO 法人 NEWVERY フェロー)

<http://www.newvery.jp/>

<http://www.unipro-note.net/>

- 問題提起：江頭晃子氏 (市民活動サポートセンター・アンティ多摩)

<http://homepage2.nifty.com/auntytama/>

●モデレーター：野末俊比古氏（青山学院大学教育人間科学部准教授）

予測困難な社会で生き抜くために、必要な情報を収集し、正しく評価し、活用する情報リテラシーは欠くことができません。あらゆる人が情報リテラシーを高めていくために、館種の壁を越え、図書館(員)には何ができるかを考えます。

- ・対象：図書館職員，教職員，教育関係者，マスコミ関係者，一般
- ・参加費：無料
- ・定員：200名（先着順受付）
- ・申込方法：氏名，所属，連絡先（Eメール・住所）を明記の上，図書館利用教育委員会事務局へお申込みください。メールの宛先は下記のとおりです。
- ・メール宛先：cue@jla.or.jp  
※記入いただいた情報は，今回の研修の企画・運営の参考にするほか，今後，研修等の情報をお送りする場合などを除き，利用，公表することはありません。
- ・申込締切：11月16日(金)。締切日以降は，空席がある限り，当日，会場にて受け付けます。
- ・申込・問合せ先：JLA 図書館利用教育委員会事務局（cue@jla.or.jp）
- ・詳細・最新情報：<http://www.jla.or.jp/portals/0/html/cue/sogo14.html>
- ・ポスター：<http://www.jla.or.jp/portals/0/html/cue/poster14.pdf>

---

## (2)編集後記

第81号をお届けします。前号から間が空いてしまいまして，申し訳ありません。今号では，来月に横浜で開催される第14回図書館総合展フォーラムのご案内を掲載しました。多くの皆様のご参加をお待ちしております。  
(春田)

---

## (3)図書館利用教育委員会委員

(委員長)

野末俊比古：青山学院大学教育人間科学部

(委員)

青木玲子 : 独立行政法人国立女性教育会館  
赤瀬美穂 : 甲南大学  
天野由貴 : 椛山女学園大学図書館  
有吉末充 : 京都学園大学人間文化学部  
石川敬史 : 十文字学園女子大学  
春田和男 : 東京家政大学人文学部  
福田博同 : 跡見学園女子大学文学部  
和田佳代子 : 昭和大学歯科医学教育推進室  
久保木いづみ : 日本図書館協会事務局

---

< C U E > 利用教育委員会通信 第 81 号 ( 23 卷 1 号 ) 2012.10.26 発行

・バックナンバー

<http://www.jla.or.jp/cue/>

・配信登録・変更・解除・お問い合わせ

[cue@jla.or.jp](mailto:cue@jla.or.jp)

※本紙は Yahoo! Groups を使って発行していますが、日本図書館協会および当委員会、ならびに本紙の内容と Yahoo! とは関係がありません。

---